



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin
GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ 「世界に希望を生み出そう」 R.I. 会長 ゴードン R・マッキナリー

2023～
2024年度
テーマR.I.2720地区テーマ 「ロータリーは学舎であり、遊び場である」
「そして、ロータリーアクションは世界を変える」

R.I. 2720 地区 ガバナー 膳所和彦

熊本G.R.C.テーマ 「奉仕の輪を広げよう」

熊本グリーンRC会長 江上泰弘

世界に希望を生み出そう

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311■創立：平成元年2月22日 ■会長：江上泰弘 ■幹事：山口 翼 ■会報担当：西本周平
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1508 回

2023 - 2024 年度 第 23 回

令和 6 年 2 月 5 日

【例 会】

- ★ 「君が代」(第 1 週目)
 - ・ 「友と語ろう」(熊本グリーンRCの歌)
1. 閉会・点鐘 18:30
 2. 食事と交歓

来訪者紹介 (江上 泰弘 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (江上 泰弘 会長)

こんばんは、2 月第一例会です。2 月は、ロータリーの創立記念日の月です。

1905 年にシカゴでポール・ハリスと他 3 名で寛容と友情を求めて、初会合を開いたのがロータリーの始まりと言われております。毎年 2 月 23 日が創立記念日と定められています。またその 1 週間を「世界理解と平和週間」とし、各クラブは国際理解と友情と平和へのプログラムを行うことになっていました。が、2020 年に現在の「平和構築と紛争予防月間」に変更になったようです。

私たちのグリーンロータリークラブは、1989(平成元)年の 2 月 22 日に創立されています。今月の 22 日が 35 年目の創立記念日に

なります。美術館の学芸員の先生の 1 時間の卓話が予定されています。また、少し豪華な食事も検討中です。奥様方も振るって参加ください。

幹事報告 (山口 翼 幹事)

■ 報告事項

- ① 次週2/12(月)は祝日休会です。
- ②1/15開催「定例理事会」報告

能登半島地震支援寄付金について

会員1人1,000円を会費にて徴収させて頂き、4,000円×21名分をスマイルより支出
合計で105,000円を地区へ送金する事となりました。

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)
能登半島地震支援寄付金のお礼(膳所ガバナーより)

1 月 31 日までに地区内クラブより 1,400 万円を超えるご寄付を賜りました。昨日早速 RI 第 2610 地区(石川県、富山県)の災害基金特別会計の方へ送金いたしました。皆様からの温かいご支援に心より感謝申し上げます。

尚、テレビや新聞などの報道によりますと災害への支援は今後も必要であると推察されます。

このことを鑑み、各クラブからの支援金募集は 1 月 31 日にて一旦締め切りました。しかし、2 月 29 日(木)まで延長します。現地の状況によりましては、2610 地区(石川県、富山県)だけでなく北陸の他県への支援も今後検討いたしたいと考えております。その際には再度ご案内申し上げます。

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓 話 予 定

2 / 1 9 「第 4 会クラブ協議会」

2 / 2 6 「創立 37 周年記念例会」

卓話：「土方歳三資料館・肥後熊本藩について」熊本県立美術館 学芸員 宮川聖子氏

3 / 4 クラブフォーラム「会員増強について」

3 / 11 「P E T S 報告」宮部康弘 会長エレクト

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

「地区研修・協議会」の御案内

日時:2024年4月7日(日)

9:00 登録開始

10:00~16:00 地区研修・協議会

場所:熊本市「熊本城ホール」

出席要請:次年度会長、幹事、次年度クラブ管理運営、公共イメージ、会員増強、奉仕プロジェクト、青少年奉仕、ロータリー財団、ローターアクト担当長、米山担当長、職業奉仕担当長、社会奉仕担当長、国際奉仕担当長の方々は参加をお願い致します。

<例会変更・取り止め>

●例会変更

[熊本'05福祉RC] 2月13日(火)の例会は、熊本城稲荷 初午大祭のため変更し、2月12日(月・祝日)に、熊本稲荷神社にて行います。

●例会取止め

[熊本'05福祉RC] 2月20日(火)の例会はクラブ定款第7条第1節に基づき、取り止めます。サインメーキャップはありません。

慶 事

(河島一夫クラブ管理運営委員(親睦担当長))

2月のお誕生日

伊津野 良治 S11.2.17

仙波 洋八 S13.2.4

松村 秀逸 S29.2.2

河島 美智奈 2.22



Happy Birthday, dear fellows!

委員会報告

ロータリーの友2月号の内容紹介

報告者:河島一夫公共イメージ委員長

出席報告 (宮部 康弘 会員)

	会 員 総 数	21 名	出 席 率
2 月 6 日	出席免除会員数	0 名	47. 82%
	計算上会員数	21 名	
	出席会員数	10 名	
1 月 5 日	前回の出席会員数	16 名	76. 19%
	メイクアップ数	0 名	
	修正出席会員数	16 名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
な し			

スマイル

(田代 武 会員)

●江上泰弘君、山口 翼君

「本日は2月初日の例会です。本日の卓話は江上会長による「クラブ戦略計画について」になります。宜しくお願い致します。」

●河野 景治君、荒木 一之 君

「本日は江上会長の例会卓話に感謝してスマイル致します。」

●河島 一夫 君、栗山 義則 君

「近頃少ない出席ですね。出席率が高くなるように、会長、頑張って。外は氷雨、これもなんとなく寂しいです。暖かな例会となりますようスマイル。」

●田代 武君

「本日のクラブ戦略、宜しくお願いします。」

3. 例会プログラム

江上泰弘会員の基調卓話の後テーブルディスカッション

「クラブ戦略計画立案について」



クラブフォーラム 江上会長

4. 閉会・点鐘

RI2720 地区活性化ワークショップにおいて

元気なクラブになるための戦略計画を立てよう

戦略計画を立案する目的は、

組織を強化することでロータリーの価値観を今後もずっと守ること、効果的な方策を用いることであらゆるレベルで組織を強化すること、ロータリーに参加するする全ての人が有意義で価値ある経験ができるようにすること、そして、より大勢の人の暮らしと地域社会をより良くすることです。

戦略計画立案プロセスの概要

第1段階： 現状分析 クラブの現状は どうか？	第2段階： ビジョンの作成 どのようなクラブになり たいのか？	第3段階： 計画の作成 どのようにビジョンを 実現できるか？	第4段階： 進捗の確認 目標への進み具合は どうか？
・取り組むべき戦略的課題を特定する ・クラブの長所と短所を把握する ・会員の満足度とニーズを調べる ・地域社会にある機会と課題を特定する	・クラブが実現したい特徴を5～7つ挙げる ・ビジョン声明をつくる	・戦略的優先事項を定める ・年次目標を立てる ・活動項目、実施期日、必要なリソースを挙げる	・年次目標に向けた進捗を確認する ・目標を達成できなかった場合、その理由を特定する ・行動計画を見直し、調整する

第一段階 現状分析 クラブの現状はどうか？

*戦略的課題

何かを実行・達成するためのクラブの改善点と問題点

- ① 魅力ある奉仕活動
- ② 会員の結束
- ③ 例会の充実
- ④ 小さな地域に特定した奉仕
- ⑤ 会員の増強

*長所

- ① 創設より35年の歴史を有している
- ② チャーターメンバーも多数在籍しており、豊富な知識が蓄積されている
- ③ 90代から30代まで幅広い年齢層のメンバーが在籍している
- ⑤ 家族会・クリスマス会など家族の参画も多く、家庭の理解を得ている
- ⑥ 若手のメンバーの加入が進みだしている

***短所**

- ①例会以外で顔を合わせる機会が無く、会員同士の関係深化に時間が掛る
- ②女性会員が少ない
- ③会員の高齢化の進行（毎年1歳上がる）
- ④例会以外で世代間の交流が少なく、知識、資産の継承などに課題が有る
- ⑤ロータリー知識に差が出ている

***機会**

- ①地区からの支援策等が増えている
- ②他クラブと交流する機会が増えている
- ③女性の社会進出
- ④コロナウイルス等の影響が無くなりつつある
- ⑤新規会員の加入による人脈の広がり

***課題**

- ①クラブ単位、地区単位、R I、会員減少
- ②戦争・紛争・為替等の物価高による負担
- ③経済の停滞

第2段階 ビジョンの作成—どのようなクラブになりたいのか？

***特徴**

- ・5年後の40周年に会員数40名を達成する事を目標とする
「くまもとグリーンロータリー4040計画」を達成する

***ビジョン声明**

- ・4040計画達成のためには、クラブ会員が結束し市域社会に共感される奉仕に従事し、奉仕の輪を広げていくことで会員の拡大も可能にする。

第3段階 計画の作成—どのようにビジョンを実現できるか？

***戦略的優先事項**

- ・戦略計画2年目の今年度は、女性会員の参加を促すために、働く女性や子育て中の就労支援等、女性をターゲットとした奉仕活動を計画したい。
- ・女性会員の増強でクラブ内に多様性を生み出して更なる奉仕の輪を広げる足掛かりとしたい。

年次目標を立て 第4段階では、進捗状況の確認へと移る

卓話候補者：永里真由美さん、株式会社マーレ 代表取締役、女性起業家支援／
マーレキャリア塾主宰、ビジネス構築の専門家。